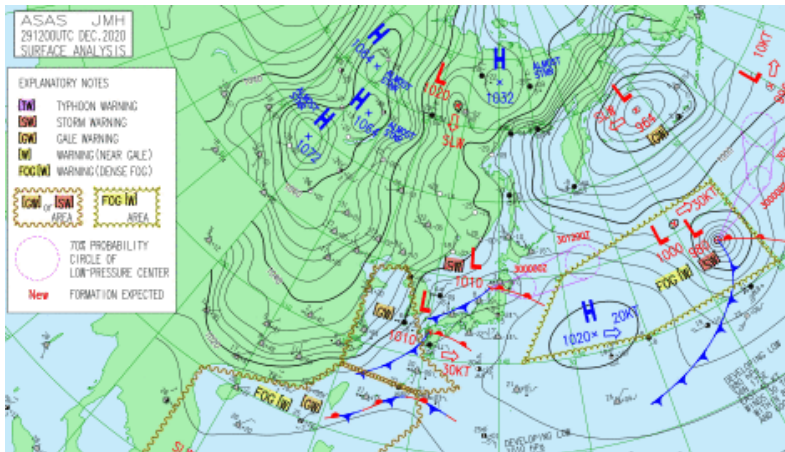


事務局の皆さん今年もよろしくです！



厳寒の中で新年を迎えました。明けましておめでとうございます。
いまだ感染症は終息せず、今年も防災訓練など集団での活動をするには
厳しい状況にありますが、逆にこんな状況ですので、じっくり作戦を練りながらできる活動
を展開したいと思います。丑年ですので、ゆっくり前に進みたいと思います。
今年もよろしくお願ひいたします。 代表 高橋悦郎、菱田繁樹、上野廣幸

冷凍庫のような寒さかな



12月29日 アジア太平洋域実況天気図

まさに気象庁が緊急発表した
数年に一度の寒波の源がここに
あります。寒冷で重たい空気の
シベリヤ高気圧が鎮座し、北半
球の寒極のオイミヤコンでは、
29日朝の気温が氷点下 57.5
度まで下がり、なんとモンゴル
西部の Tsetsen Uul という場
所では 1093.5hPa を記録した
とあります。でも、気圧計で
1093.5hPa が観測されたわ

けではなく、海面の標高に換算した解析気圧、海面更正を行った解析値なのです。
※上の図は29日、日本時間午後9時の天気図。この図では1072hPa となっています。
12月31日朝の北海道、幌加内-32.6℃、朱鞠内-31.5℃など5か所で-30℃を記録し、北海道は「本当にシバレマシタ」。降った雪は、本州の雪と異なり、雪密度が小さく、雪水比（cm/mm）が大きく、空気を多く含むフワフワの雪です。雪質最高のパウダースノーでした。



sun dog（サンドック）

この厳寒の北見市ではサンピラーやホットドッグのように太陽が2つの幻の太陽に挟まれているように見えるサンドックも見られたそうです。これも自然の贈り物で、これも彩雲と同じように見ることができれば良いことがあると言われています。初夢で見たことにしようかな。つづく。